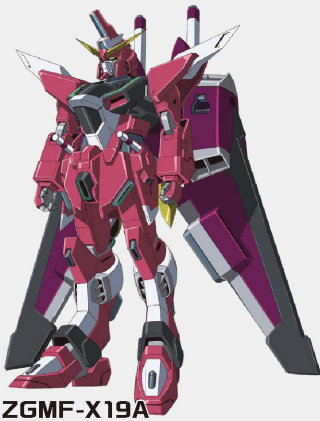
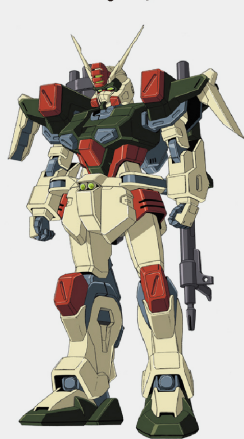


MACHINES FOUGHT ALONG WITH KIRA キラ・ヤマトと共に戦った機体



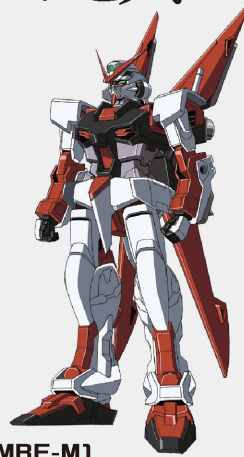
**ZGMF-X19A
インフィニットジャスティス
ガンダム**
『SEED DESTINY』

ファクトリーで建造された近接戦タイプのハイエンド機。オペレーション・フェューリーでアスランが搭乗して以降、キラと共闘する。



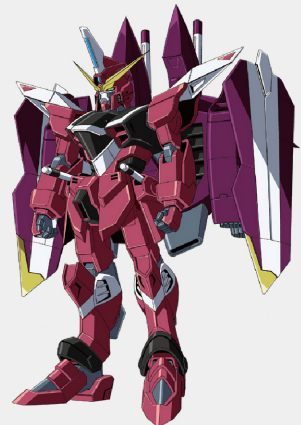
**GAT-X103
バスターガンダム**
『SEED』

クルーゼ隊が奪ったGAT-Xシリーズのひとつ。砲撃戦に特化しており、パイロットのディアッカ・エルスマンが投降したのち、一時期共闘した。



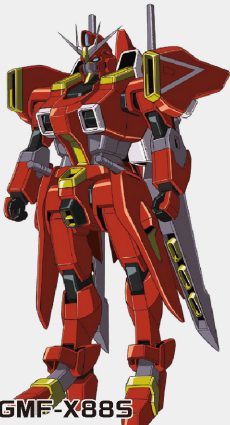
**MBF-M1
M1アストレイ**
『SEED』『SEED DESTINY』

オーブ軍の主力量産機。キラがナチュラル用OSの開発に協力し、完成した。パイロットは、アサギ・コードウェルなど。



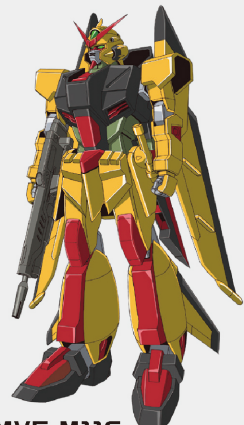
**ZGMF-X09A
ジャスティスガンダム**
『SEED』

フリーダム兄弟機。フライトユニットのファトゥム-00を駆使して、高い継戦能力を誇る。パイロットはアスラン・ザラ。



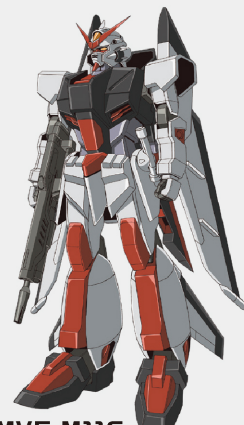
**ZGMF-X885
ガイアガンダム**
(バルトフェルド専用機)
『SEED DESTINY』

ロドニアで機能を停止したステラ・ルーシェのガイアガンダムが回収され、クライン派へと渡ってバルトフェルド用に調整されたもの。



**MVF-M11C
ムラサメ**
(バルトフェルド専用機)
『SEED DESTINY』

ダーダネルス海峡戦でアンドリュー・バルトフェルドが搭乗した専用機。コーディネイター向けに機体が改修されている。キサカが乗ったことも。



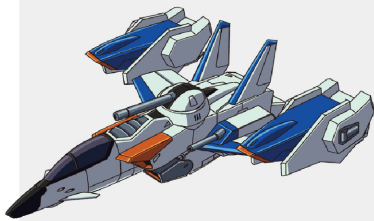
**MVF-M11C
ムラサメ**
『SEED DESTINY』

M1アストレイの後継機となるオーブ軍の量産機。航空機のモビルアーマー形態への変形が可能。パイロットはイケヤ、ゴウ、ニシザワなど。



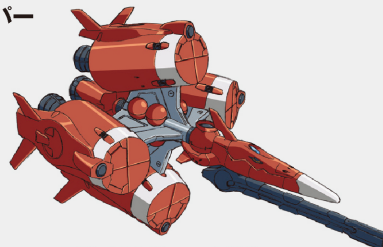
**ORB-01
アカツキ**
『SEED DESTINY』

ウズミがカガリのために遺した、オーブ軍のMS。カガリがオーブに残ったあとは、ネオ・ロアノーク（ムウ）が搭乗している。



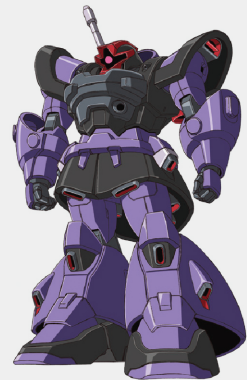
FX-550 スカイグラスパー
『SEED』『SEED DESTINY』

ストライク支援用VTOL戦闘機。ストライカーパックを装備し、ストライクの緊急換装に対応。パイロットはムウなど。



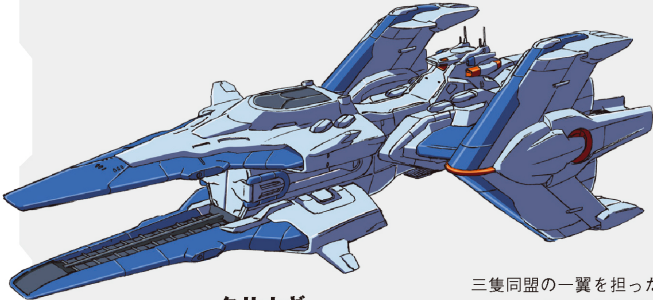
**TS-MA2mod.00
メビウス・ゼロ**
『SEED』

地球連合軍の主力モビルアーマー。有線式ガンバレルによるオールレンジ攻撃が可能である。アークエンジェル初期の貴重な戦力で、パイロットはムウ。



**ZGMF-XX09T
ドムトルーパー**
『SEED DESTINY』

クライン派が少数開発した機体。防御フィールドを形成するG14X31Zスクリーミングニムバスを装備。パイロットはヒルダ・ハーケンなど。



クサナギ
『SEED』『SEED DESTINY』

三隻同盟の一翼を担った、オーブ軍のイズモ級宇宙戦艦2番艦。ローエン格林など武装の一部はアークエンジェルと同じ。艦長は第1次大戦時がキサカ、第2次大戦時がソガ。